

## 日清食品カップ 第42回福島県小学生陸上競技交流大会 要項

- 1 主 催 一般財団法人 福島陸上競技協会 公益財団法人 福島県都市公園・緑化協会
- 2 主 管 県北陸上競技協会
- 3 後 援 公益財団法人日本陸上競技連盟 公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団  
福島県教育委員会 福島市教育委員会 福島民報社 福島民友新聞社
- 4 協 賛 日清食品ホールディングス株式会社
- 5 場 所 県営あづま総合運動公園 とうほう・みんなのスタジアム
- 6 期 日 2026年9月19日(土) 9時00分(競技開始予定)
- 7 実施種目

| 種 別                             | 種 目                                                                                                                                                    |
|---------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 男女混合リレー<br>※ 1位を全国大会へ派遣する。      | 4×100mリレー                                                                                                                                              |
| 単独種目(8種目)<br>※ 1位を全国大会へ派遣する。    | 6年男子100m 6年女子 100m<br>5年男子100m 5年女子 100m<br>男子コンバインドA: 80mハードル・走高跳<br>女子コンバインドA: 80mハードル・走高跳<br>男子コンバインドB: 走幅跳・ジャベリックボール投<br>女子コンバインドB: 走幅跳・ジャベリックボール投 |
| ※ オープン種目(2種目)<br>(リレーの一部と位置付ける) | 男子友好100m 女子友好100m                                                                                                                                      |

### 8 参加資格並びに条件

- (1) 選手は小学校5・6年の年齢に該当する児童で、地区大会の予選を通過した者とする。
- (2) 地区大会出場時点において2026年度日本陸上競技連盟会員登録者であること。  
※ 日本陸連の登録について → <https://www.jaaf.or.jp/about/entry/>  
※ 日本陸連登録システムHP → <https://sites.google.com/jaaf.or.jp/protein>
- (3) 責任者は出場するチーム・個人の指導者とする。
- (4) 居住都道府県と異なる都道府県でのチーム所属は可能とする。ただし、1人1所属とし、複数チームへの所属は認められない。
- (5) 男女混合4×100mリレーは男女各2名から編成され、走順は自由とし、地区予選大会と同一の登録メンバーでなければならない。(追加・変更等は認めない。)なお、登録メンバーは最大6名とする。リレーチームについては基本的に陸協登録は団体登録とする。5人以下のチームの場合、個人登録も致しかたないが、県大会以上の大会においてのチーム表示は「〇〇陸協」となることを理解した上で登録をすること。
- (6) 各地区大会(予選)も含め、同一人がリレーと単独種目とに重複して出場することはできない。
- (7) 各地区の各大会への出場枠は、各種目とも次の通りとする。  
○第42回福島県小学生陸上競技交流大会  
◆相 双・・・5枠 ◆県 北・・・7枠 ◆県 中【田村・・・7枠】【郡山・岩瀬・・・15枠】  
◆県 南【東西しらかわ・石川・・・17枠】 ◆会 津・・・14枠 ◆いわき・・・7枠

### 9 競技規則

2026年度日本陸上競技連盟競技規則に準じ、全国小学生交流大会開催要項ならびに同競技方法に則るが、児童であることを考慮し、教育的配慮の元に競技を進行する。

### 10 競技方法

- (1) スタートの合図は英語とする。
- (2) 競技に際しては、オールウェザー用のスパイク又はシューズを使用する。

- (3) 不正スタートの判定および公平性への配慮、全国大会でクラウチングスタートの原則の踏まえ、スタートはクラウチングスタートとする。ただし、スターティングブロックについては、使用しなくても構わない。また、スタートは同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とし、オープン参加として走る。
- (4) リレー競争について
- ① リレー競走は男女各2名から編成され、走順は自由とし、テイク・オーバー・ゾーンは基準点から手前20m後ろ10mの合計30mとする。テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。
  - ② リレー競走に出場する選手のユニフォームは原則としてチームの全選手とも同じデザインとする。
- (5) コンバインド競技について
- ① コンバインド競技は以下の順で行う。
    - 男子コンバインドA：走高跳 → 80mハードル
    - 女子コンバインドA：80mハードル → 走高跳
    - 男子コンバインドB：走幅跳 → ジャベリックボール投
    - 女子コンバインドB：ジャベリックボール投 → 走幅跳
  - ② 走幅跳、ジャベリックボール投は全員2回の試技とする。
  - ③ 各種目の得点は、『JAAF 小学生混成競技得点表(2022)』による。 ※日本陸連HPにて公開
  - ④ 80mハードルと走幅跳における風速は得点・順位に影響しない。
  - ⑤ 100点以下の記録は、すべて100点とする。
  - ⑥ スタートまたは試技を行い、参考記録(80mハードルにおけるオープン参加時の記録)・記録無し・失格の場合は、50点(参加点)とする。
  - ⑦ スタートまたは試技を行わない場合は、棄権とし、0点とする。
  - ⑧ 最初の種目で棄権した競技者は、次の種目には出場できない。
  - ⑨ 2種目の合計得点で順位を決定する。合計得点が同点の場合は、同順位とする。ただし、全国大会への進出がかかっている場合は、抽選で順位を決定する。

(ア) 男女80mハードルの高さ・インターバル

| スタートから第1ハードルまで | 高さ   | インターバル | 台数 | 最終ハードルからゴールまで |
|----------------|------|--------|----|---------------|
| 13m            | 70cm | 7m     | 9台 | 11m           |

(イ) 走高跳

- ① 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とし、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。
  - ② マットの高さは50cmの特製マットを使用する。
  - ③ 自分で申告した高さから試技を開始し、同じ高さを2回失敗した時点で終了とする。
  - ④ 女子は「90cm」以上、男子は「100cm」以上から申告する。
  - ⑤ 試技は出場者記録のうち、最も低い記録から始め、原則として5cm刻みでバーを上げる。
- (6) ジャベリックボール投は全員2回(2連投)の試技とする。助走距離は15m以内とする。
- (7) ジャベリックボール投で使用するボールは、全国大会で使用する「ジャベボール」とする。
- (8) ジャベリックボール投の試技の際には、ボール本体を持ち、オーバーハンスローで投げることをとする。※羽だけを持って投げることは禁止する。
- (9) 競技に際してはシューズまたはオールウェザー用のスパイクを使用すること。なお、シューズ規定に関するルール(第14条・競技用靴)は適用されないが、スパイクのピンは全種目9mmを超えないものとする。

## 11 表彰等

- (1) 各種目8位までの入賞者・チーム(友好100mは除く)には賞状、各種目3位までの入賞者・チーム(友好100mは除く)にはメダルを授与する。リレー種目に関しては、人数分の賞状を準備する。学校・チーム分についても授与する。

## 12 申込方法

- (1) 所定の申込用紙を各地区大会で受け取り、日本陸連エントリーシステムから入力し、申し込むこと。また、用紙を受け取る際に参加料を確実に支払うこと。この参加料について申込後は返金しない。なお、この入力については日本陸連登録の ID を使用する。

チームの責任者は、エントリーシステムとは別に、チーム申込一覧表にチーム全員の申込を漏れなく入力し、各地区陸協を通じて申し込むこと。

- ◆ 各地区陸協は、申込用紙を一括して取りまとめ、地区予選会プログラム 1 部と大会結果 1 部の計 2 部とともに関係文書各種を添え、下記申込先に紙媒体で送付する。また、各地区大会における県大会出場者一覧については電子メールでも下記アドレスに送付する。参加料については各地区一括して取りまとめ、所定の口座に振り込む。(口座番号等、その他申込に関する詳細については後日、各地区陸協宛に電子メールで通知する。)

- (2) 申込期日 2026 年 8 月 19 日 (水) 必着 (期日厳守)

- (3) 申込先 〒960-1241 福島県福島市松川町字南諏訪原 31-1  
福島市立松陵義務教育学校 高木正英付 日清カップ担当宛  
問い合わせ: [entry.nissinfukushima@gmail.com](mailto:entry.nissinfukushima@gmail.com)

【学校への問い合わせはご遠慮下さい。】

※ 申込などに関するすべての問い合わせについて、福島陸協事務局へのご連絡はご遠慮ください。問い合わせがある場合には、チームの責任者が各地区担当者もしくは上記のアドレスへの連絡で行うようにしてください。

## 13 参加料

- (1) 参加料は、単独種目 1 人 1,000 円、リレーは 1 チーム 6,000 円とする。
- (2) 参加料は、参加申し込みと同時に納入すること。

## 14 ウォーミングアップ

- (1) 当日のとうほう・みんなのスタジアムでのウォーミングアップは認めない。
- (2) ウォーミングアップは全て補助競技場で行い(危険防止のため)、ウォーミングアップ中は、指導者の引率のもと事故がないように十分に注意すること。
- (3) ウォーミングアップ場への選手、指導者以外の入場は禁止とする。

## 15 本大会における注意事項

- (1) 競技場内(トラック・フィールド)には、競技中の競技者以外は入場しないこと。
- (2) 正面入口からの入場は、原則禁止とする。車椅子等特別な場合は、受付係員に申し出ること。
- (3) 駐車場は「県営あづま総合運動公園大駐車場」を利用すること。
- (4) 競技場周辺での降車・乗車は、渋滞の原因となるため、禁止とする。
- (5) 新型コロナウイルス感染症等の対策について、国及び県、日本陸上競技連盟のガイダンスに準拠し行うこととする。選手、指導者、競技役員、観覧者は事務局の感染対策規定を遵守すること。

## 16 その他

- (1) 本大会参加における宿泊費・交通費等の補助はしない。
  - (2) 本大会の単独種目で 1 位の選手は、全国大会の出場権を得る。出場辞退があれば、次位の者を全国大会出場者とする。全国大会は 11 月 21 日(土)～23 日(月)に東京・MUG スタジアム(国立競技場)で開催される。
  - (3) 全国大会の出場に際しては、総監督含む指導者、競技者の宿泊費、交通費等を主催者側が負担する。ただし、ユニフォーム代は一部自己負担とし、申込時に支払うこと。(10,000 円程度)
  - (4) 県大会においてリレー競技にエントリーし、予選・決勝ともにリレーにおいて競技することのない選手を対象とした 100m のタイムトライアルをオープン種目として実施する。  
(「友好 100m」とし、表彰等は行わないが、記録証の対象とする。)
- ① 「友好 100m」は、リレー競技の一部として位置付けるので、参加料については徴収しない。  
(リレーの参加料に含まれるものとする。)

- ② 「友好100m」は競技会当日、リレーの予選、決勝ともに競技する機会のなかった選手を対象とするためエントリーは、当日行うようにする。
- ③ リレー競技に6名までのエントリーしたチームの選手で、リレー走者として競技の機会のない選手は、原則「友好100m」にエントリーする。また、感染症等でチームが出場できなくなった場合についても同じ措置をとり、選手は友好レースに参加するものとする。
- ④ 各予選会に登録したメンバーの中から、県大会当日リレー競技に参加するメンバーを変更できるのは、県大会の予選のオーダー用紙提出時のみである。予選と決勝に出場する選手は原則変更できない。登録メンバー外からの追加・変更もできない。
- ⑤ リレーの予選終了後、事故・ケガなどにより、提出したメンバーからやむを得ずオーダー変更をしなければいけない場合は、医務員の判断を受け、大会本部が認めた場合のみ「友好100m」に出場した競技者がリレーの決勝を走ることができる。
- (5) 大会当日のケガ等については、応急処置についてのみ行う。その後については主催者側で加入する保険の範囲内での対応とする。なお、新型コロナウイルス感染症等は補償の対象外となる。
- ※ 各自（チーム）でも「スポーツ傷害保険」等に参加の上、参加する。
- (6) 主催者および後援、協賛、主管の各団体は、競技中に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染症等の感染に対するいかなる責任を負わない。
- (7) 本大会主催者は、個人情報保護に関する法律および関連法令等を遵守して個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページ、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (8) 本大会主催者及び日本陸上競技連盟いずれかが認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を、主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがある。
- (9) 2025年10月22日に日本陸連が定めた「選手写真の撮影と取扱いに関する方針」に基づき、申込時に以下の方針に同意することを必須とする。
- 性的目的等で悪用されないように写真を使用する。
    - ・ 競技者の顔や身体の一部が強調されている写真、個人が特定されるおそれのある写真（競技者の顔と賞状の名前が合わせて写っているなど）は使用しない。
    - ・ 必要に応じて、匿名化のための加工を行う。
- (10) 本大会の情報については、すべて福島陸上競技協会ホームページにて連絡する。チームの責任者がその都度確認し、情報を確認すること。また、大会の情報については、プログラム編成会議（大会約2週間前）後に誤り等を修正後に通達することを予め了承いただき、掲載前の問い合わせには一切応じないこととする。